

第3期 美作市まち・ひと・しごと創生総合戦略(概要)

自然と笑顔が輝くまち 美作市

H27 (2015)	R1 (2019)	R2 (2020)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	(参考)		目標人口 (2040)
29,604人	27,604人	27,194人	25,235人						(2030)	(2035)	21,000人
									23,001人	21,715人	※社人研推計値 18,234人
第1期		第2期		第3期総合戦略							

政策分野		基本目標				R5実績
A	仕事をつくる	新規雇用の創出	300人	期間合計		51人
B	人の流れをつくる	転入超過数	50人	期間合計		▲48人
C	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	子育てサポートの満足度	70%	期間終了時点		-
D	魅力的なまちをつくる	住み続けたいと思う市民の割合	70%	期間終了時点		62.6%(R6)

政策分野		具体的施策	主に実施する施策内容	KPI
A	1	持続可能な農業経営の推進	・都市圏で就農セミナーを開催し新規就農者を確保 ・地域活性化起業人(農業アドバイザー)と連携し農産物の販路を拡大 ・広域活動組織の強化(多面的機能支払事業・中山間地域等直接支払事業)	新規就農者数 25人 (期間合計)
A	2	持続可能な森林経営の推進	・森林環境譲与税を活用し林業の労働力を確保 ・森林経営管理制度による森林所有者への意向調査、森林の寄附制度の創設 ・美作市版林業センサス実施による効果的な補助制度等の創出検討 ・自治体間連携による協働による森づくり事業	新規就林者数 18人 (期間合計)
A	3	企業の内発的発展の展開推進による企業支援	・リファラル採用報酬補助金制度を創設し市内企業の従業員確保を支援 ・企業誘致補助制度による事業者支援(地場産業投資促進) ・えるぼし認定、くるみん認定、ユースエール認定の取得を推進	新たな雇用者数 250人 (期間合計)
A	4	外国人材の受入(ベトナム等交流事業)	・商工会との連携による外国人材の受入推進、農業・林業等の分野への拡大 ・ダナン大学、イエンバイ省から人材を確保するための取組 ・ベトナム人職員による外国人相談窓口の設置等による生活支援 ・市民レベルでの交流促進(美作日越友好協会活動支援)	外国人登録者 1,000人 (期間終了時点)
A	5	人材還流・地方定着に対する事業	・市内企業へのインターンシップを支援するため補助制度の創設を検討 ・奨学金返還支援事業を実施	市外からの就職者 60人 (期間合計)
A	6	新規創業などに伴う地域活力の創生	・市内での起業、既存企業の第二創業、競争力強化等を促進するための補助制度の創設 ・市の産業基盤の強靱化に資する事業への支援(産業基盤強靱化基金)	新規創業出店数 20件 (期間合計)
A	7	店舗等経営後継者の育成	・店舗等の後継者の育成、事業承継を後押しする制度の創設を検討 ・地域おこし協力隊・継業バンク制度による事業承継	事業継承店舗数 50店舗 (期間合計)
B	1	移住定住の促進	・移住定住へのフォローアップ対応 ・住宅希望者のニーズにマッチしたみまさか移住定住住宅補助金制度 ・新婚夫婦に対し給付金を支給 ・魅力ある住宅地の供給、定住促進住宅の活用	補助金活用転入者 300人 (期間合計)
B	2	持続可能な観光地域づくり	・みまさか観光局による持続可能な観光地域づくり ・観光資源の商品化と磨き上げ ・観光インフラ整備と観光地内の廃屋の撤去、民有資源の開放・公開 ・文化財活用による観光振興	市内観光客数 1,200,000人 (期間終了時点)
B	3	スポーツツーリズム推進とクラブチーム支援による地域活性化	・「美作ラグビー・サッカー場」や「宮本武蔵顕彰武蔵武道館」等のスポーツ資源を活かし、大会や合宿等を誘致しスポーツツーリズムを推進 ・自衛隊体育学校及び陸上自衛隊輸送学校との関係性深化 ・市を活動拠点とするクラブチームの支援	合宿等交流人数 15,000人 (期間合計)
B	4	林野高等学校の存続に向けて	・市内中学校との連携強化 ・高校が実施する学校の魅力や特色を高める取組を支援するため学校後援会へ補助金を交付 ・市外からの生徒の獲得支援(定住促進住宅、若者移住定住促進給付金事業)	市内中学生進学率 40%以上 (期間終了時点)

政策分野		具体的施策	主に実施する施策内容	KPI
B	5	私立高等学校・看護師等養成専修学校等との連携	・美作市スポーツ医療看護専門学校との連携（就職連携、三県境地域創生会議の取組、外国人看護師、介護士等の研修受入れの調査研究） ・若者移住定住促進給付金事業 ・BELLE FOOTBALL ACADEMY MIMASAKAの開設	生徒の転入者数 600人 （期間合計）
B	6	「ニートや引きこもり」の自立支援組織の活動	・NPO法人が実施している「ニートや引きこもり」の自立支援活動を支援	就業人数 25人 （期間合計）
C	1	女性や子育て世帯から選ばれるまちづくり（出産・子育て施策の充実）	・育児支援関連施策や子育て関連施設等の情報発信の充実 ・不妊治療・不育治療支援や若年がん患者妊孕性温存治療支援、初回産科受診料の助成等により出産支援を実施 ・ひとり親世帯への支援 ・子どもたちが安心してのびのびと遊べる場の充実（公園、アーバンスポーツ場等）	就学前乳幼児の転入超過数 20人 （期間合計）
C	2	結婚に向けた支援	・出会いの場の提供 ・結婚に対する機運の醸成 ・結婚に向けて必要となる知識などの提供	婚姻件数 500件 （期間合計）
C	3	地域連携による学校づくり	・全小中学校に学校運営協議会を設置 ・部活動の地域移行について「美作市地域クラブ（仮称）」を設置	学校運営協議会設置校 全校 （期間終了時点）
C	4	長期欠席・不登校への対応（学びの多様な学校整備事業）	・美作市青少年サポートセンターを新設し、学校に行きづらさを感じている児童・生徒への教育相談・教育支援体制を強化 ・作東総合支所の1階部分を改修し美作市立作東中学校分教室 学びの多様な学校「樸（あらき）学園」を設置	不登校出現率 0% （期間終了時点）
D	1	持続可能な地域社会の実現	・巡回普及員等を配置し集落の実態・課題の把握検討を実施 ・地域生活に必要な不可欠な民間事業を防衛 ・美作岡山道路の早期開通と北部延伸	転出者の減少数 50人 （期間終了時点）
D	2	公共交通のリデザイン	・ライドシェアの運用やAIによる予約システムの導入への取組 ・タクシー利用補助制度により免許証の返納後の移動を支援	タクシー活用路線 15路線 （期間終了時点）
D	3	生涯活躍のまちの推進（ヘルスケア（健康寿命延伸）の推進）	・地域フレイル予防事業の実施 ・もち麦の摂取普及（民間機関とのレシピ共同開発、市民団体と連携したPR展開等） ・美作てくてく健康アプリの普及	アプリ登録者数 3,000人 （期間終了時点）
D	4	重層的支援体制整備事業	・「地域共生社会」の実現に向けて、制度分野ごとの縦割りを解消し、とりこぼしのない支援を推進するため、「相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3支援を一体的に実施 ・あらゆる課題を抱える全ての市民を対象とした、本人に寄り添い伴走する支援を実施	支援対象者満足度 7.0 （期間終了時点）
D	5	脱炭素社会形成の推進	・公共施設へのPPA事業を活用した導入や民間施設への導入促進 ・木質バイオマス発電設備（熱電併給設備）、木質バイオマス熱利用設備（バイオマスボイラ）の導入・誘致の検討 ・湯郷温泉街における脱炭素化と観光の融和を目指した検討	温室効果ガス排出量 45,000t-CO2 （期間終了時点）
D	6	美しい里山をつくり育てる事業	・美しい里山を目指していくために、さらに面積を拡大し整備を実施 ・新庁舎の建設による新たな中心的市街地の景観保全のため計画的な公園化を実施	都市公園面積 600ha （期間終了時点）
デジタル基盤整備			・マイナンバーカードの普及促進、デジタル技術を活用した住民サービスの向上等	
財源確保 （健全な財政運営）			・税金の確実な徴収や費用対効果を意識した歳出削減の不断の見直し（市営観光施設の事業廃止を含めた運営内容の見直し、職員定数削減等） ・「美しい里山公園の整備」にあるような新たな財源の確保 ・企業版ふるさと納税などを活用	